

第46回日本脳卒中の外科学会抄録

脳動脈瘤塞栓術中の破裂

Aneurysmal rupture during endovascular treatment

美原記念病院脳神経外科

Department of Neurosurgery, Mihara Memorial Hospital, Iseaki, Japan

美原記念病院神経内科

Department of Neurology, Mihara Memorial Hospital, Iseaki, Japan

美原記念病院脳卒中部門

Department of Stroke, Mihara Memorial Hospital, Iseaki, Japan

赤路和則あかじかずのり、望月洋一もちづきよういち、谷崎義生たにぎきよしお、志藤里香しどうさとか

Akaji Kazunori, Mochizuki Yoichi, Tanizaki Yoshio, Shidoh Satoka

木村浩晃きむらひろあき、美原盤みはらばん

Kimura Hiroaki, Mihara Ban

神澤孝夫かんざわたかお

Kanzawa Takao

【目的】我々の経験した症例に基づき、脳動脈瘤塞栓術中の破裂について検討した。

【方法】2000年9月から2016年9月まで当院にて血管内塞栓術を施行した脳動脈瘤364症例（破裂瘤149例、未破裂瘤215例）中、術中破裂を認めた7症例（破裂瘤5例、未破裂瘤2例）を対象とした。

【症例1】57歳、女性。脳出血既往あり、mRS1。未破裂左内頸動脈瘤。Second coil挿入時、破裂。瘤外と瘤内でcoilを巻き、止血。3ヶ月後mRS1。

【症例2】58歳、男性。破裂性前交通動脈瘤。microcatheter挿入時、破裂。瘤外と瘤内でcoilを巻き、止血。3ヶ月後mRS0。

【症例3】56歳、女性。破裂性前交通動脈瘤。Finishing coil挿入時、破裂。瘤外と瘤内でcoilを巻き、止血。3ヶ月後mRS0。

【症例4】55歳、女性。くも膜下出血既往あり、mRS4。右内頸動脈瘤開頭クリッピング術後再発。Balloon拡張時、破裂。Balloon拡張しながら、右内頸動脈trappingし、止血。3ヶ月後mRS4。

【症例5】39歳、男性。破裂性左内頸動脈瘤。Filling coil挿入時、破裂。瘤外と瘤内でcoilを巻き、止血。Spasmによる右麻痺残存。3ヶ月後mRS3。

【症例6】73歳、女性。破裂性右内頸動脈瘤。Filling coil挿入時、破裂。Balloon拡張しながら、瘤外と瘤内でcoilを巻き、止血。3ヶ月後mRS0。

【症例7】53歳、女性。未破裂左内頸動脈瘤。Framig coil挿入時、破裂。Balloon拡張しながら、瘤外と瘤内でcoilを巻き、止血。3ヶ月後mRS0。

【結語】 当院での脳動脈瘤塞栓術の1.9%に術中破裂を認めた。破裂瘤では3.4%、未破裂瘤では0.9%であった。mRSの悪化はspasmによる右麻痺が残存した1例のみであった。適切に対処することにより、術中破裂は患者の予後にはほとんど影響しなかった。